第二次国土利用計画(佐久市計画)素案に対する意見募集の実施結果報告

1 意見募集の概要

(1)意見募集期間

平成28年11月24日(木)から12月26日(月)までの33日間

- (2)素案の公表方法
 - ア 佐久市ホームページへの掲載
 - イ 佐久市役所本庁市民ホール、企画課窓口、各支所・各出張所窓口に閲覧用として設置
- (3)意見募集方法
 - ア 郵送
 - イ 電子メール
 - ウ ファックス
 - 工 直接持参(佐久市役所本庁企画課)

2 意見募集の結果

- (1)提出された意見 1件1名
- (2)提出された意見の概要とそれに対する市の考え方 別紙のとおり

第二次国土利用計画(佐久市計画)素案に対して提出された意見の概要とそれに対する市の考え方

意見要旨
市街地公共交通システムの整備はこれからの佐久市には必要では

ないかと考えています。

岩村田、中込原、中込、野沢を南北に結ぶ幹線道路(4 車線)が 整備されており、特に岩村田と中込原の市街地を一体化するため 東西に2車線の道路を何本も通し碁盤の目の如く、面で市街地開 発をしていることから、2 市街地をつなげる公共輸送手段の建設 こそハード面の総仕上げと考えます。

小海線で 4 地区の移動は可能ですが待ち時間が大きすぎます。少 なくとも先述の2市街地を『JR 佐久平駅をキーステーションに、 南は佐久医療センターまで、北は小諸市境ツルヤ様)までを『Light Rail Train』で結びます。周辺地域からは従来通りのバスを運行 して路線上の直近の停留所で乗り換えます。LRT の運行間隔は短 く(1時間あたりの本数増)すれば、今以上に市街地間および周 辺地域との相互移動による便益が確保されます。『人・もの・金・ 情報』のスムーズな移動が交流人口増加をもたらす。また、定住 者の維持増加、県外生産年齢人口による保養都市型住居の増加(都 会からの移住者転入者定住者のための定住圏拡大)などが見込ま れます。住環境の整備や教育教養芸術などの事業の活性化も見据 えて LRT を導入すれば、観光のみに依存しないコアな街作りがで きると確信しています。その一歩には、学齢者と増加の一途を辿 る高齢者に優しい現代都市型の移動手段が必要であり、市街地交 通網の構築が佐久市に更なる付加価値『魅力』なるものを産み出 すと信じます。社会資本建設のための莫大な設備投資費用の財源 は如何に?など頭を悩ますことは無限にあるでしょうが、先行投 資とともに市外(特に関東および東京等大都市圏)企業に向けた 定住呼びかけ、高等教育など学びの場の充実、働く場の確保など、 数々の施策を並行して進めます。企業が自社商品を大々的に売り 込むと同様に、市が都市のハード&ソフトを売り込む。新たな佐 久市創生につながると確信します。

ご意見については、市施策を推進する

市の考え方